

社会福祉法人 真昌会 令和7・8年度事業計画

1. ご利用者様のこと

- ◇ 基本理念「ご利用者様をととても大切な人として位置付けた」ケアに取り組む
- ◇ ご利用者様が最期まで生きてて良かったと思えるようなケアに取り組む
- ◇ 見取り率向上に取り組む

2. 職員のこと

- ◇ ご利用者様と出会えて良かったと思えるようなケアに取り組む
- ◇ 大切な職員が働きやすい職場環境を整え（新システム・相談しやすい環境等）、待遇改善を図る
- ◇ クレド9「お互いに感謝と尊敬の念を忘れません」の通り「ありがとう」を伝え合いチームワークを醸成する

3. 目標のこと

- ◇ 年度の目標を達成するために毎月の目標を立てる
- ◇ 目標達成ができたならお祝いをしてみんなで歓ぶ

4. 経営のこと

- ◇ 新規利用者確保のために広報・宣伝活動に力を入れる
- ◇ 稼働率向上のためご利用者の体調管理を徹底する
- ◇ 株式会社トップケアから事業譲渡を受ける年となるため、なるべく円滑な運営が進むよう取り組む（7年度）
- ◇ 株式会社トップケアから譲渡された各事業がより円滑に運営できるよう、また人事異動も必要に応じて取り組む（8年度）

令和 8 年度 事業計画
【 上牧の郷 年間行事等スケジュール 】

月	全体	特養	GH	認知デイ	看多機
4 月	お花見イベント 芥川高校太鼓	花祭り 喫茶レク	お花見 歌レク	お花見行事 安満遺跡公園合同イベ ント	お花見 鯉のぼり作り すし食いに行く DAY
5 月	こいのぼり	音楽会	こどもの日 母の日 BBQ	こいのぼりフェスタ 菖蒲湯 長岡天神霧島つつじ BBQ	フラワーアレンジ 菖蒲湯 母の日(たこ焼き)
6 月	消防訓練	アイスクリーム・パーラー ゲーム大会	父の日	職員面談	父の日(餃子) 園児との交流 ラッキーランチ(カレー)
7 月		スイカ割り 七夕まつり	七夕	スイカ割り	七夕飾り 西瓜割り 浴衣でパシャリ すし食う DAY
8 月	夏祭り	花火大会	夏のコンサート スイカ割 花火大会	水鉄砲大会 スイカ割り	盆踊り おやつ作り 西瓜割り ボーリング大会 ラッキーランチ(うなぎ)
9 月	災害時訓練	敬老祝賀会	敬老会	BBQ 敬老の日 イオンイベント参加	敬老祝賀会 月見団子 ラッキーランチ(ちらし)
10 月	運動会	ゲーム大会	BBQ	ミニ運動会 安満遺跡公園合同イベ ント	アフタヌーンティー 安満遺跡公園ランチ ハロウィン
11 月	収穫祭 消防訓練	喫茶レク	柿狩り 干し柿づくり	紅葉狩り 野球大会 秋祭り	紅葉狩りドライブ BBQ フラワーアレンジメント
12 月	餅つき 園児との交流	クリスマス会	クリスマス会 歌レク 餅つき	クリスマスコンサート 忘年会 柚子湯 ケーキ作り	クリスマス会 忘年会 すし食いに行く DAY
1 月	新春演芸会	初詣 鏡開き	初詣・初笑い 獅子舞 鏡開き	初詣 十日恵比寿 初笑い 獅子舞	初詣 書初め カルタ大会 ラッキーランチ(幕ノ内)
2 月	節分	節分	節分 紙芝居	節分 梅林鑑賞	フラワーアレンジ おやつ作り ラッキーランチ(おでん)
3 月	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り 梅林鑑賞 職員面談 相撲大会	おやつ作り ラッキーランチ(小料理) お茶々のチャチャチャ

令和 7・8年度 事業計画

【 特別養護老人ホーム 上牧の郷 】

<数値目標>

1. 実稼働率 98%を目指す

- ① ご入居者様の体調管理を徹底し、体調変化になるべく早く気づき、早期に適切な医療機関につなげ、重度化（入院）を予防する
- ② 早期の退院を促進するため、定期的に病院やご家族と連携してご利用者様の状況把握に努め、退院時の支援体制をとる
- ③ 常に新規入居者面談が 1～2 名終えている状況を作っておく
- ④ 新規待機者を確保するためケアマネや地域連携室等への広報・宣伝活動に取り組む

2. 職員定着率 90%を目指す

- ① 仕事のやりがいを感じられるような取り組み（目標・研修・良い話の共有・偲びのカンファ等）を進める
- ② 目標を明確にして共有することで、同じ目標を持った一つのチームとして人間関係を強固なものにしていく
- ③ 互いに感謝と尊敬の念を忘れず、言葉や態度に表していく
- ④ 「クレド 11」を大切に、辛いと思いながら仕事をせず、楽しく仕事に取り組む

<行動目標>

1. 基本理念に立ち返り「ご利用者様をととても大切な人として位置づけた」ケアに取り組む

2. その人らしい生活を支援するため、ユニットケアに取り組む

- ① ユニットケア内部研修の実施とユニットケア外部研修への参加推奨
- ② ケア方針の作成と共有

3. 目標（特養全体・各ユニット）を明確にし、共有化を図る

- ① 年度目標を達成するために、毎月の目標を設定し、職員一人一人がその目標に向かって取り組む
- ② 同じ目標を持った仲間として、楽しく仕事に取り組む環境を築く
- ③ みんなの目標とするために、職員みんなで考えて目標を決める

令和 7・8年度 事業計画

【グループホーム 上牧の郷】

<数値目標>

1. 実稼働率 98%を目指す

- ① 体調変化を早期に発見し、入院しないよう取り組む。また、入院した場合には、ご家族や病院と緊密にやり取りし、早期の退院につなげる
- ② 常に新規入居者面談が 1～2 名終えている状況を作っておく
- ③ 実質待機者が 5 名を切ったら積極的に営業に取り組む

2. 職員定着率 90%を目指す

- ① 仕事のやりがいを感じられるような取り組み（目標・研修・個別レク・日々の活動等）を進める
- ② 目標を明確に共有することで一つのチームになる
- ③ 「クレド」を大切に、お互いに成長できる前向きな関係を築き、楽しく仕事に取り組む

<行動目標>

1. ご利用者様お一人お一人を身近な大切な人として位置づけたケアに取り組む

- ① ご利用者様ご希望の個別レク（外出レク・散歩・花壇の手入れ等）に取り組む
- ② ご利用者様の希望に基づいた楽しい食レクに取り組む
- ③ ご利用者様との何気ない毎日を大切にするため、なるべくご利用者様の横に座る

2. 職員全員が質の高い認知症ケアを提供できるように取り組む

- ① 認知症対応力向上のために、内部研修の充実を図るとともに、外部研修への参加を強く推奨していく
- ② ご利用者様を尊厳ある一人の人間として対応できるよう、職員一人一人が人として成長できる取り組みを進める

3. 全職員が利用者様のために同じ目標に向かって協力し、新たなことにチャレンジしていく

- ① 年度目標を達成するために、毎月の目標を設定する
- ② 毎月の目標を達成するために、職員一人一人が毎日の目標を持って取り組む
- ③ 朝礼を毎日実施し、一日の目標を共有する
- ④ 一人一人が自分の課題を認識し、目標管理シートを作成、目標に取り組む
- ⑤ 目標の進捗状況の確認のため、年 2 回の面談を実施する
- ⑥ 一つの施設の中の一部門としての立ち位置を理解し、全体行事に積極的に協力する人材を育てる

令和7・8年度 事業計画

【 看護付小規模多機能ホーム 上牧の郷 】

<数値目標>

1. 登録者数を平均21名以上にする
 - ① 医療、福祉事業所等と密に連携し信頼を得る。
 - ② 利用者様の体調管理に注力し、重度化を防止する。
 - ③ 退院時、医療機関や家族様と連携し、もともと出来ていた事を取り戻すことで在宅へのパイプ役を果たす。
 - ④ 地域住民との交流を図り、地域に根づいた施設になる。
2. 職員定着率90%にする
 - ① 感謝の気持ちであふれる働きがいのある職場にする。
 - ② 人員体制を整え、互いに信頼できる働きやすい職場にする。
 - ③ 新人研修、人材育成研修等を積極的に行い、立場を超えて互いに学び合う。

<行動目標>

1. 利用者様に笑顔と満足、感動を届ける
 - ① 利用者様を大切な人と位置づけ、笑顔のための心に寄り添った介護を行う。
 - ② 看護小規模多機能であるからこそできる支援を行い、利用者様に満足していただく。
(柔軟なケアプラン、看護と介護の連携、訪問介護・訪問看護の充実、利用者の状況に応じたレクリエーション)
 - ③ 生きていてよかったと思っていただけるケアで感動を届け、看取りの支援体制を構築する。
2. 月間目標を元に日々の目標をたて、全員で目標を達成する。
3. 利用者の確保、人材確保のための広報宣伝活動を積極的に行い、円滑な法人運営を行う。
 - ① インスタグラムを開設する
 - ② 定期的に広報宣伝活動を行う

令和 7・8年度 事業計画

【 上牧の郷デイサービスセンター 】

<数値目標>

1. 利用稼働率 平均 88%を目指す

- ① 紹介歴がない事業所に向けて、月々の情報を発信し、新規利用者確保につなげる。
- ② ショート等による空き枠を予測し新規利用者を受け入れていく。
- ③ 利用終了者による空きが生じてもスムーズに利用できるように増回の案内や待機者をもつように心がける。

2. 職員定着率 100%を目指す

- ① 1人1人がやる気を持てるように、自分が考えた案やわくわくする事を出来るだけ実行する。
- ② 小さな喜びを一緒に共有し、信頼関係を深め、感謝の気持ちを忘れず言葉や態度に表していく

<行動目標>

1. ご利用者様・ご家族様に選ばれるデイサービスを目指す

- ③ 音楽活動に力をいれ、地域No.1の明るく笑顔あふれるデイサービスにする
- ④ インスタグラム等を活用し、家族様にデイサービスの様子を発信していく
- ⑤ 音楽活動等の様子を、インスタグラムやその他の媒体を用いて積極的に発信し、上牧の郷デイサービスを一般の方を含め広く知ってもらうように取り組む

2. 笑顔で明るい対応を徹底し、ご利用者様・ご家族様との信頼関係を深めていく

- ① 毎日の笑顔の写真等ご家族様やケアマネへの情報発信に力を入れる
- ② クリスマスコンサート等ご家族様に日々の関わりを観ていただく機会を確保する
- ③ 全職員が質の高い認知症ケアを提供し、ご利用者様お一人お一人に合った柔軟な対応へとつなげる

3. 職員一人一人の目標を明確にし、ケアの質の向上を目指す

- ① 各個人の目標を立て、日ごろから目標を意識してもらうために朝礼時等で確認していく
- ② 年2回の個人面談を行い「ほめる」を意識し、職員のモチベーションを上げていく

令和 7・8年度 事業計画

【 トップケア介護プランセンター 】

＜数値目標＞

1. 相談受付件数 月 6 件
2. 稼働率 100%を目指す（稼働率 95%以上を維持）

＜行動目標＞

1. 利用者・家族が安心して過ごせる支援ができる。
ケアマネジメントの知識を増やし、さまざまな関係機関と架け橋となる役割を果たす。
①週 1 のケア会議、月 1 のケアマネ会議など事業所内で情報交換をする
②外部の研修、講習などを受け、伝達する。
2. 自分も周りも元気になる環境を作る。
相談がしやすく、休みがとりやすい。
①日頃からのコミュニケーションを継続する
②日々の利用者の情報を共有、記録を行い、できるだけ事務所内で対応する
3. 稼働率、件数を意識する。
稼働率 95%以上を維持。
①新規をとり、適切なサービスにつなげる。
②医療との連携を丁寧にする。（入退院連携加算をとる）

令和 7・8年度 事業計画

【 トップケア万葉ケアプランセンター 】

<数値目標>

1. 相談受付件数 月 3 件
2. 稼働率 100%を目指す（稼働率 95%以上を維持）

<行動目標>

1. 利用者を大切に支援する
あらためて相談援助職・Cm としての基本に忠実に支援をする
 - ① 週 1 回の定例会議において利用者支援の現状等を Cm 全員で共有する
 - ② 週 1 回の定例会議等を活用し、年間を通じて「バイスティックの 7 原則」を復習する
 - ③ 通常業務に支障のない範囲で、島本町の既存の研修体系を活用し知識・技術の向上に努める
2. 職員同士で支援し合う
 - ① 週 1 回の定例会議等の場面を通じ、適宜研修すること、お互いの支援について職員間で労いの気持ちをもつことにも留意する
 - ② ケアマネジャー初任者は、主任ケアマネジャーと協力し OJT 等に取り組む
3. 自分と家族を大切にする
 - ① 管理者は適切な労務管理に努める
 - ② 各ケアマネジャーは自身と家族の健康維持に努め、タイムパフォーマンス等の向上を徹底する（直行直帰・フレックス制度等を活用する）稼働率、件数を意識する。

令和 7・8年度 事業計画

【 トップケア訪問介護センター 】

<数値目標>

1. 介護保険・障害合わせて、売上 1 億 2 千万円を超える
2. 新規獲得のために、月 9 件の相談受付に取り組む

<行動目標>

1. 相談しやすい職場を目指す
 - ① リフレッシュ休暇を 4 日以上連休で取る
 - ② 登録ヘルパーの意見（想い）を聞き出し共有化する
2. 利用者様へのサービス向上を目指す
 - ① サービス提供責任者としてレベルアップする
 - ② 外部研修に積極的に参加し知識を身につける
3. 新規件数と売り上げを意識する
身体の出来るヘルパーを訪問介護全体で把握し要介護のサービスにつなげる

令和 7・8年度 事業計画

【 トップケア万葉訪問介護センター 】

<数値目標>

1. 新規獲得のために、月 6 件の相談受付に取り組む

<行動目標>

1. 自分を大切にする

自分を大切にすることで余裕ができ、相手を思いやることができる

- ① プライベートの充実
- ② リフレッシュ休暇（計画的な休暇）が取れる

2. 仲間を大切にする（チームワークを高める）

お互いを認め尊重しあえる職場を作る

利用者の情報共有ができ皆で対応ができる

- ① 登録ヘルパー：年 1 回の面談
- ② サ責：月 1 回のサ責会議・週 1 回のミニ会議（毎週金曜日 16：00～）
常勤・事務員：月 1 回のミニ会議

3. 仕事を大切にする

知識・情報を取入れ、共有することで、万葉訪問介護のうりを考える

- ① スキルアップの為に、積極的に研修（外部含む）に参加ができる
- ② 他事業所との関係を築き、より良いサービスの提案ができる
- ③ 無駄を省く（事務・業務を効率的にこなすスキルを身につける）

令和7・8年度 事業計画

【 トップケア介護用品センター 】

<数値目標>

1. 新規獲得 月 10 件

<行動目標>

1. 売上アップと利益率を意識する営業を継続
 - * 迅速で丁寧な対応を心掛ける。
 - * 個人のスキルアップ（展示会、研修会の参加）
 - * 新規件数や数字を意識し目標達成を目指す
2. 業務の効率化を図るため ICT の活用、情報共有を強化
 - * 新ソフトを活用し生産性を上げる
 - * 在庫管理、経費削減を常に考える
 - * 書類を整備する時間を短縮し営業に時間を費やす
3. 仲間とのコミュニケーションを図る
 - * 職員間のコミュニケーションを図り、相互関係を作る
 - * 思いやりの心を持ち気配り目配りが出来る
 - * 無駄な動きをなくすよう朝礼で申し送り行う

令和 7・8年度 事業計画

【 万葉館デイサービスセンター 】

<数値目標>

年間：4848 万（月平均：404 万）

稼働率：85%（1 日平均 21.25 人）

<行動目標>

1. 誠意

ご利用者様に満足いただけるサービスを行う。

- ① ご利用者様のニーズを個別に細かく拾い上げる。
- ② 思いやりのある言葉遣いを意識する。
- ③ 常に笑顔で丁寧な支援を行う。
- ④ 外出レクを増やす。

2. 誇り

人（介護職）として、企業として地域の為に成長し続ける。

- ① 報連相の徹底。わかりやすく伝える。
- ② 利用者様の情報の共有を常に行う。
- ③ 一人一人がアンテナを張り、情報収集を怠らない。
- ④ スタッフ同志のコミュニケーションを充実させ、長所を尊重する。

3. 情熱

失敗を恐れず新しい価値の創造を目指し挑み続ける。

- ① 難しいご利用者様でも、工夫しサービスを行う。
- ② 新しいレクを常に考えていく。
- ③ 体験利用の方には積極的に声かけを行う。
- ④ デイ会議での研修を充実させる。

令和 7・8年度 事業計画

【 さくらデイサービスセンター 】

<数値目標>

体験利用者の利用率：7割

稼働率：85%

<行動目標>

1. ご利用者様・ご家族様が安心して過ごしていただける場所にする。
季節を感じていただき、刺激のある時間を作る。
 - ① 1ヶ月ごとの行事を提案し、新しい行事内容にもチャレンジする
 - ② 送迎時、フロア内、電話時などご本人様・ご家族様とお話出来る機会を増やす
2. 働きやすい職場風土を作る。
相談しやすい環境にし、今まで以上に職員同士のコミュニケーションをこまめにとる。
 - ① 職員の仕事内容や不安な事をこまめに確認する
 - ② 看護師・介護士の意見交換の場をデイ会議などで設ける
3. 会社の利益につなげる。
稼働率 80%以上を維持。
 - ① 体験時には、各職員意識していく
 - ② 購入品の検討、経費削減、残業時間削減に心がける

令和 7・8年度 事業計画

【 安心ハウス 万葉館 】

<数値目標>

* 実績稼働率	95% (19 室稼働)
* 介護保険集計 (平均)	3,600,000 円
* 安心ハウス障害集計 (平均)	1,000,000 円
* 保険外集計 (平均)	330,000 円

<行動目標>

1. 入居者様に充実した生活を送って頂く

i) 入居者同士の理解やコミュニケーションを諦めない

- ① 笑顔で起床、穏やかに就寝
- ② 生活リハで健康維持を目指す
- ③ その方に合った声掛けを工夫し症状に合わせ否定することなく、尊厳を重視する

ii) レク費の活用

- ① 季節ごとのイベントに積極的に参加してもらい家族様、地域の方々との交流を図る
- ② 近隣散歩や外出の機会を作り、サービスとして位置付け地域にアピールする
- ③ 皆が集う 1 階フロアーは自宅のリビングと感じられるよう模様替え

2. 良好な人間関係で、働き易い職場環境とする

- ① 職員同士の意見交換、情報共有を意識し、抜けや事故を無くす
- ② 提案力を身に着け、自身の口で提案する
- ③ 知識と技術の向上を目指し、外部研修等への参加
- ④ 家庭との両立を図れるよう協力し合う

3. 新しい事への挑戦

- ① アナログからデジタルへ慣れる事により業務の効率化を図る
- ② 老朽化する物品、設備の見直し
- ③ 古き良き知識技術は継承し、新しい事への挑戦も拒まない